

総務省では国際標準化機関・団体 (ITU、W3C、IETF、IEEE等)における戦略的・継続的な国際標準化を進めるため、標準化機関・団体に
おいて標準化活動等を行う調査者を派遣します。

**令和2年度に向けた調査者募集・選定は、総務省から業務を請け負った(一社)情報通信技術委員会(TTC)が実施しますので、応募につ
いては下記のTTCホームページをご覧ください。**

<https://www.ttc.or.jp/topics/20200203/>

概要

国際標準化機関・団体 (ITU、W3C、IETF、IEEE等)における会合に出
席し、右記の標準化の重点領域に含まれるテーマに関する標準化活
動等及び活動報告を実施していただきます。

調査者の区分

下記区分で調査者を募集します。

- A) 我が国の主導権・プレゼンスを維持する観点から、調査先の国際
標準化機関・団体やその下部研究委員会等における議長・副議長
等の役職を現在務めている者
- B) 標準化を推進する予定の者のうち、次の区分に該当する者。
 - B-1) 標準化機関・団体に具体的な提案の提出等を予定しており、主
導的な立場で標準化を推進する予定の者
 - B-2) 国際標準化活動の経験を有し、新規標準化分野の推進に向け
て、情報の収集を目的として国際標準化機関・団体への参加を
予定する者
 - B-3) 継続的な標準化活動の維持を目的とした、標準化動向の調査
を行う者
- C) 長期的な国際標準化人材の育成の観点から、国際標準化に関心
を有するが、国際標準化活動の経験がなく、今後継続して国際標
準化活動に従事することが見込まれる者

選定方法

請負事業者が設置する有識者委員会の審議を踏まえて調査者を
選定します。

標準化の重点領域(情報通信審議会第2次答申(平成28年7月)等より)

(1)統合ICT基盤領域

膨大な数の「モノ」を確実につなぐ共通基盤技術の標準化

- ①物理ネットワーク層:光ネットワーク、無線アクセス
- ②共通プラットフォーム・マネジメント層:共通プラットフォーム、
ネットワークソフト化、セキュリティ・プライバシー

(2)サービス/ビジネス領域

共通基盤技術をベースに新ビジネス・サービスを創出するための標準化

- ①固定系IoT:スマートホーム、スマートシティ
- ②移動系IoT:コネクテッドカー、スマートファクトリー
- ③映像系IoT:デジタルサイネージ、スマートテレビ

想定スケジュール

2020年2月4日(火)

～ 2020年2月28日(金)17:00 募集期間

2020年4月中～ 決定・契約

契約後～2021年3月 調査の実施

2021年3月 調査結果の報告

調査費用等の支給

旅費、会合参加費用等必要となる経費を規定に基づき支給します。

※ 令和2年度予算成立後に本選定結果を基に実施予定です。予
算成立状況に応じて、内容に変更があり得ることをあらかじめご了
承ください。